

記入例

受験番号

※記入しないでください。

令和8年度高等学校（情報）教員資格認定試験
実務に関する証明書（様式）

※太枠内のみ出願者本人が記入し、それ以外の欄は証明者が記入してください。

(1) 出願者氏名，生年月日（出願者が記入）

出願者氏名	試験 太郎
生年月日	昭和 60年 5月 1日生 平成

(2) 上記出願者の勤務期間（証明者が記入）

勤務期間	勤務先	職名	担当教科	勤務期間
	〇〇県立 認定試験高等学校	講師	数学	平成27年4月 1日から 平成31年3月 31日まで
				年 月 日から 年 月 日まで
				年 月 日から 年 月 日まで
上記期間における実労働時間		7, 680時間		
勤務しなかった期間	期間	事由 (休職，育児休業等の別)	期間	事由 (休職，育児休業等の別)
	平成29年4月 1日から 平成29年8月 31日まで	病気休暇	年 月 日から 年 月 日まで	
	年 月 日から 年 月 日まで		年 月 日から 年 月 日まで	
	年 月 日から 年 月 日まで		年 月 日から 年 月 日まで	

(1) に記載の者は，上記のとおり実務に関し良好な成績で勤務したことを証明する。

令和 8年 2月 20日

(証明者) 所 属 名 〇〇県立 認定試験高等学校

職 名 校長

氏 名 〇 〇 〇 〇

公
印

(記入上の注意)

- ・「担当教科」について，免許状の教科と異なる教科でも差し支えありません。
- ・「勤務期間」について，現在も引き続き勤務している場合は，証明日までの日付を記入願います。
- ・「上記期間における実労働時間」は，「勤務しなかった期間」を除いて算出してください。
- ・「勤務しなかった期間」とは，休職期間，育児休業期間及び引き続き90日以上病気休暇等の全ての期間をいいます。
- ・本様式は，認定試験ウェブサイトからもダウンロード可能です。複数必要な場合は，コピー（全ページ）してください。
- ・明らかに3年以上かつ4,320時間の勤務が証明できる場合は，勤務時間を詳細に算出・記載する必要はありません。「4,320時間以上」と記載してください。